

# CEATEC JAPAN 2017 開催報告

## 日本の成長戦略や未来を世界に向けて発信する「Society 5.0」の展示会へ

CEATEC JAPANは、2016年に従来の「最先端IT・エレクトロニクス総合展」から「CPS/IoT Exhibition」に舵を切り、2017年は「CPS/IoT Exhibition」を本格化させ、日本の成長戦略や未来を世界に向けて発信する「Society 5.0」の展示会として10月3日から10月6日の4日間、幕張メッセにて開催しました。CEATEC JAPANは、今年で18年目を迎えますが、本年は出展者の49%が新規出展と顔ぶれは大きく変わりました。また、従来からの出展者もその展示内容が大きく変化し、新しい製品や技術、サービスを披露するだけでなく、それを通して実現したいライフスタイルや働き方等、「Society 5.0」の未来を意識したものになりました。CEATEC JAPAN 2017は、出展者数667社／団体（昨年比+2.9%）、登録来場者数：152,066人（昨年比+4.7%）を記録し、業種や産業を超えた連携、事業の創出、世界各国との政策連携等、IoT・ロボット・人工知能（AI）を活用した「未来の社会」を共創する展示会へとさらなる躍進を遂げました。

### オープニングレセプション

10月2日午後6時よりパレスホテル東京にて、オープニングレセプションを開催しました。来賓として、世耕弘成 経済産業大臣、野田聖子 総務大臣、日本経済団体連合会 榊原定征 会長を迎え、それぞれからご祝辞をいただき

ました。会場内は、官公庁関係者、各社経営幹部などの800名以上が参集し、CEATEC JAPAN 2017の開幕を祝うとともに、盛んなトップセールスが行われました。

### 特別企画

#### ①IoTタウン 2017

IT・エレクトロニクス業界以外の製造業やサービス産業なども含めた、幅広い業種・業界のプレイヤーが集結するIoTタウンは、昨年以上に展示エリアを拡充、CEATEC JAPAN初参加の6社／団体を含めた31社／団体が参画しました。今回がCEATEC JAPAN初参加となる三井住友フィナンシャルグループ、バンダイナムコグループ、LIXILをはじめ、昨年に引き続き三菱UFJフィナンシャル・グループ、タカラトミー、ジェイティービー（JTB）などが参加するなど、幅広い業種・業界が参画する新生CEATEC JAPANの象徴として注目を集めました。Society 5.0の実現に向けて、デマンドサイドとサプライサイドが連携し、新たなビジネスモデルにつながるアイデアやパートナーとの共創をIoTタウンから発信しました。



#### ②スマートファクトリー<Real Showcase 2020>

ファナック、アマダホールディングス、ジェイテクトといった工作機械メーカーが初出展。ものづくりの革新



世耕弘成 経済産業大臣



野田聖子 総務大臣



日本経済団体連合会 榊原定征 会長

を実現するつながる工場の  
展示紹介やスマートファク  
トリーシンポジウムを実施  
しました。



### ③インドショーケース<インドパビリオン>

インド最大のソフトウエ  
ア・サービス業界団体である  
[NASSCOM]とJEITAとの  
連携で、インド企業を集めた  
「インドショーケース」を初  
めて設置し、インフォシス  
やウィプロ、さらにはマヒ  
ンドラグループのほか、スタートアップ企業などが出展  
しました。また、10月4日には駐日インド大使 スジャン・  
R・チノイ閣下が来場し、特設ステージにてインドショー  
ケースセレモニーを開催しました。さらに、JEITA主催  
による日印ラウンドテーブルや「Global Networking」  
を同日に開催し、インドをはじめ、欧米やアジア、アフ  
リカなど世界各国からの出展者とJEITA会員や他の日本  
の出展者とが交流する機会を設けるなど、両国の新たな  
ビジネスチャンスを生み出す場を作り出しました。



## コンファレンス

CEATEC JAPANの大きな  
柱の一つであるコンファレ  
ンスでは、JEITA長栄会長の『超スマート社会「Society  
5.0」へ向けて』のキーノートスピーチをはじめ、  
Fintech、スマートツーリズムやスマートシティ、自動  
運転、ヘルスケアやスマート農業といった新しい取り組  
みに関するセッションなど、多様なテーマで100本以上  
の講演が行われました。



## 主催者ツアー

政府要人のみならず、海  
外(インド)や異業種分野の



方々に多くご参加いただき(34組、約170名)、JEITA  
会員企業との連携の可能性を生み出す機会としました。  
ツアー訪問先の企業や団体の窓口、説明者の方々が毎回  
丁寧にご対応いただいたことに感謝いたします。

## メディアへの掲載

CPS/IoT総合展へと大きく舵を切り、その変革が本格  
化してきたとする好意的な論調で、テレビや新聞、オン  
ラインニュースなどで大きく取り上げられました。また、  
JEITAとNASSCOMの協力関係により本年初めて新設  
したインドショーケースについては、10月4日付の日経  
産業新聞1面にて大きく取り上げられました。

### 主な新聞掲載記事の見出し

- 見本市シーテックきょう開幕／家電激減、主役は企業向け  
(10/3 日本経済新聞)
- フィンテック3メガ銀攻勢  
(10/3 日本経済新聞)
- IoT技術全面 スマートホームなど展示／IoTの未来が見える／  
広がる連携 多業種出展  
(10/3 日経産業新聞)
- IoT使い働きやすく／シーテック開幕  
(10/3 朝日新聞)
- IoT・AI異業種続々／シーテックきょう開幕  
(10/3 読売新聞)
- 未来の生活いかが？／シーテックきょう開幕  
(10/3 毎日新聞)
- 「脱家電」鮮明に／シーテック・ジャパン開幕  
(10/3 産経新聞)
- 家電にネット化の波／IoT展示拡充／シーテックきょう開幕  
(10/3 東京新聞)
- シーテックきょう開幕 “新しい社会”へ技術発信  
(10/3 日刊工業新聞)

など